

令和3年度 第23回 教育研究発表会

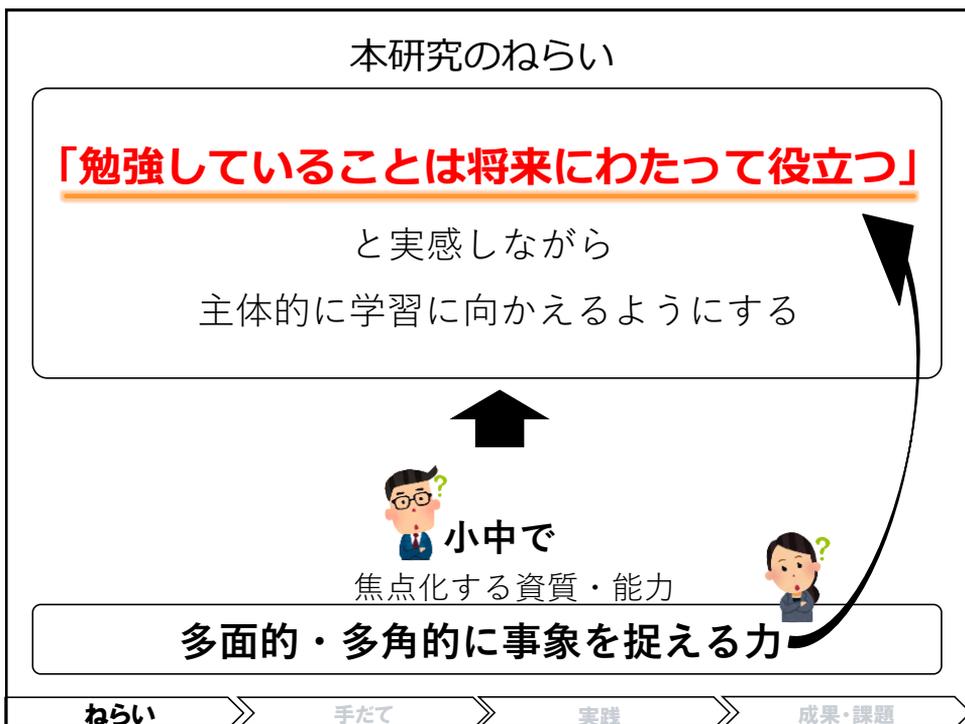
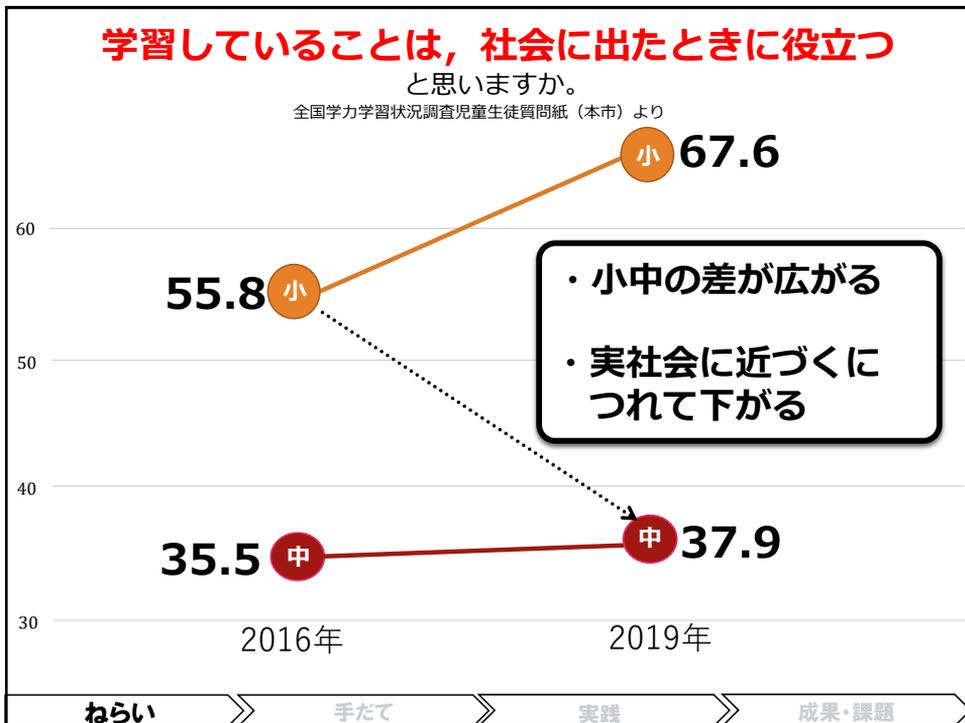
学ぶ意味を実感できる社会科を目指して

～小中で多面的・多角的に事象を捉える力の育成を通して～

京都市総合教育センター 研究課 研究員
藤本 裕之

発表内容

- ・ 研究のねらい
- ・ ねらいにせまる手だて
- ・ 実践
- ・ 成果と課題



なぜ多面的・多角的に事象を捉える力なのか？

社会科で学習していることは役に立つと思いますか。



“一つの物事には一つの面しかない”
という考え方ではなくて、

いろんな視点から見ていると
そのことをよく読み取れて、

くわしくなったり
他のものをつなげて考えることができ
いろんなところで役立つと思ったから

一年次の実践振り返り2020.12

多面的・多角的 → 役立ちそうだ

ねらい

手だて

実践

成果・課題

なぜ小中でこの力を培おうとするのか？

「小学校の方が、自分たちでめあてとかも考えていた気がする」
「自分の学校はそんな感じではなく先生が…」

「内容は忘れたけど、新聞とかつくっていたのは覚えてる」
「自分のクラスは、とにかくノートにまとめていく感じ」

「どんな力を付けようとしているかなんて
小学校で考えたことなかった」

小学校との社会科のちがいで？

小中／小小／クラス間のちがいを語る生徒

ねらい

手だて

実践

成果・課題

なぜ多面的・多角的に事象を捉える力なのか？

「教科横断性」のある資質・能力

小学校

学級担任制

中学校

教科担任制

一部の教科領域 / ~~一部の指導者~~による研究

校種（時期）・教科領域（時間）を問わないことで

**勉強していることは
いろんなところで役立てられそうだ！**




ねらい
手だて
実践
成果・課題

なぜ多面的・多角的に事象を捉える力なのか？

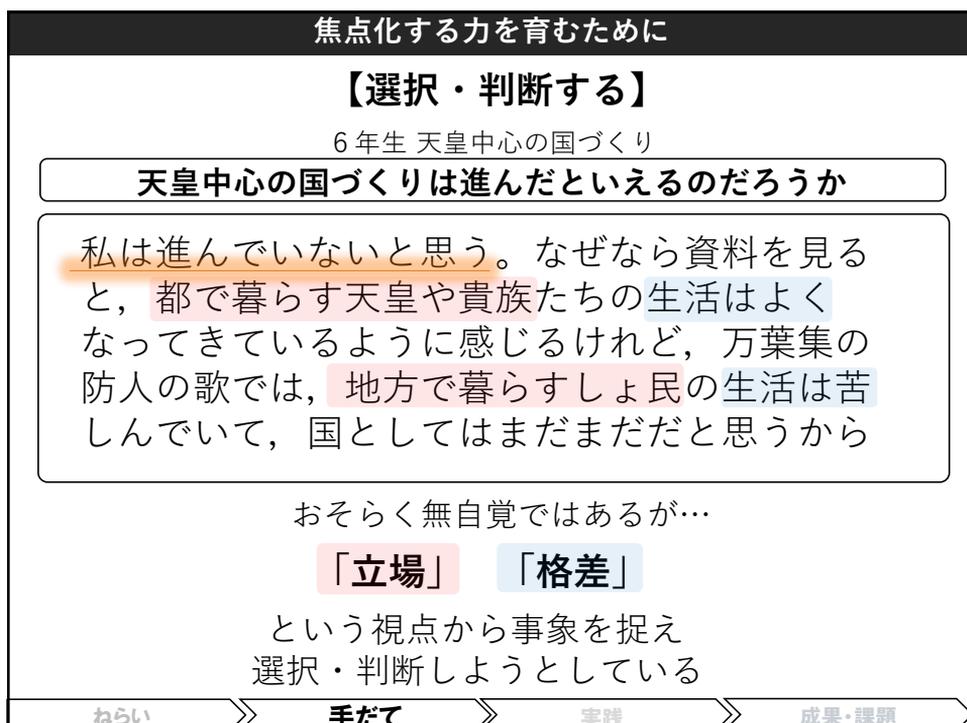
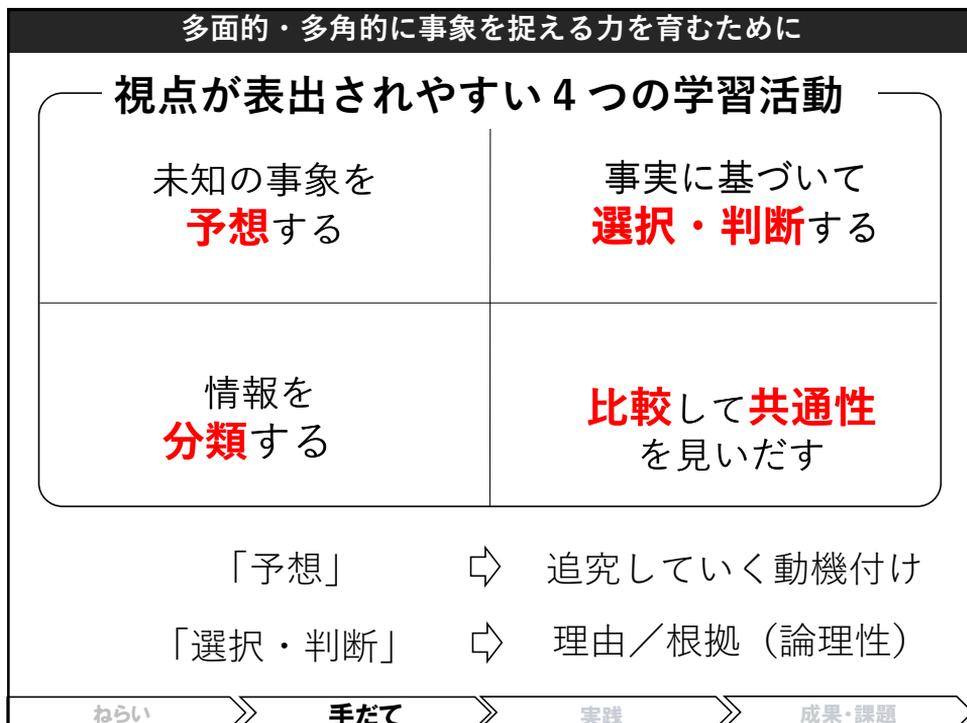
■社会科 ■算数,数学科 ■理科（小） ■道徳

…物事を多面的・多角的に捉えたりすることは、各教科で育成することを目指す資質・能力やそのための学習過程に含まれている。こうした過程においては、教科等に特有の見方・考え方も関わっているが、(中略)対象や活動の違いを超えて、視点の移動という「考える技法」を身に付け、その有効性を感得し、様々な問題解決において適切かつ効果的に活用できるようになることが望まれる。

文部科学省 総合的な学習の時間小学校学習指導要領解説P83より一部抜粋

→全教科領域にわたって培うべき資質・能力

ねらい
手だて
実践
成果・課題



焦点化する力を育むために

他の視点からも考えた方がよくない？

わたしは賛成。安心安全だから

政府が個人の行動を制限するのはどう思う？

人権という視点から考えたらどう？

自覚的に
多様な視点を働かせて問題解決しようとする姿

ねらい >> 手だて >> 実践 >> 成果・課題

多面的・多角的に事象を捉える力を育むために

Aさんの考え

資料②

Bさんの考え

資料③

資料①

多様な解が想定できる問い

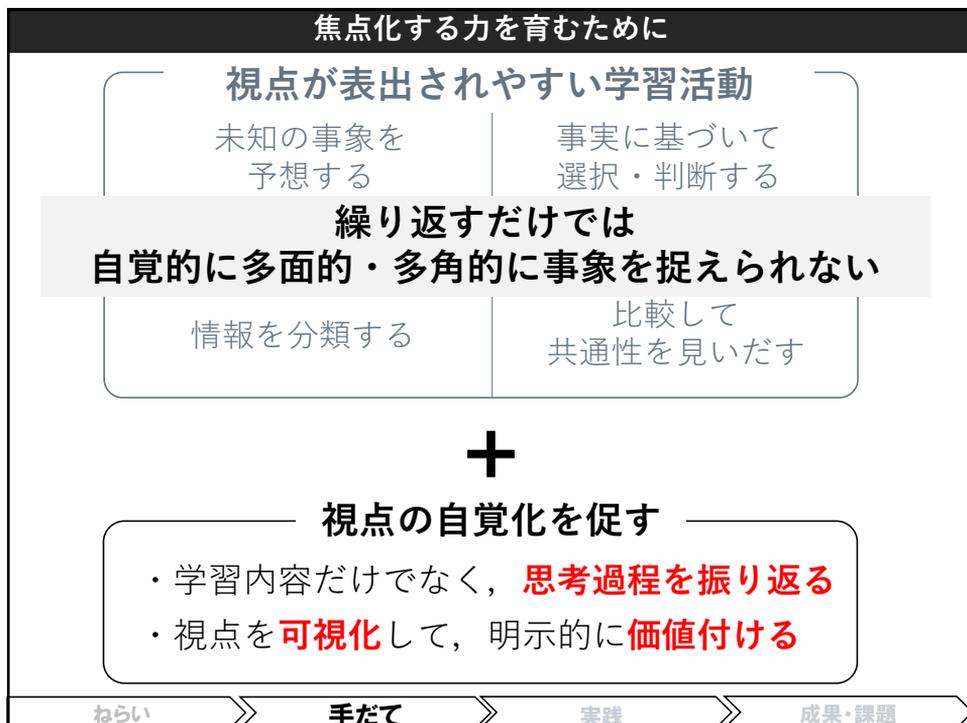
他の視点からも考えた方がよくない？

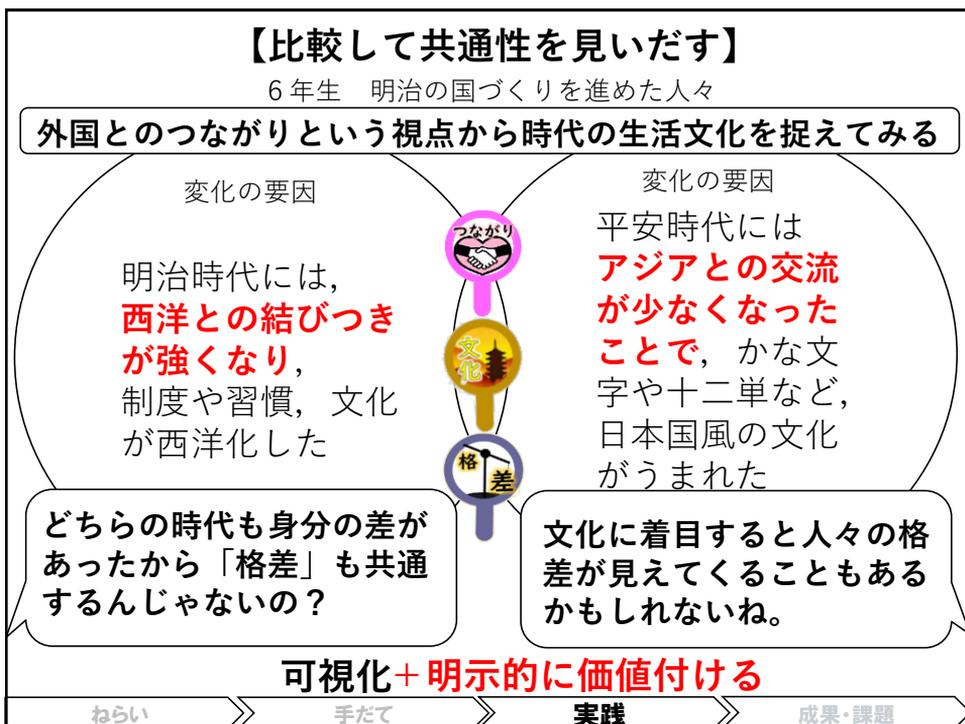
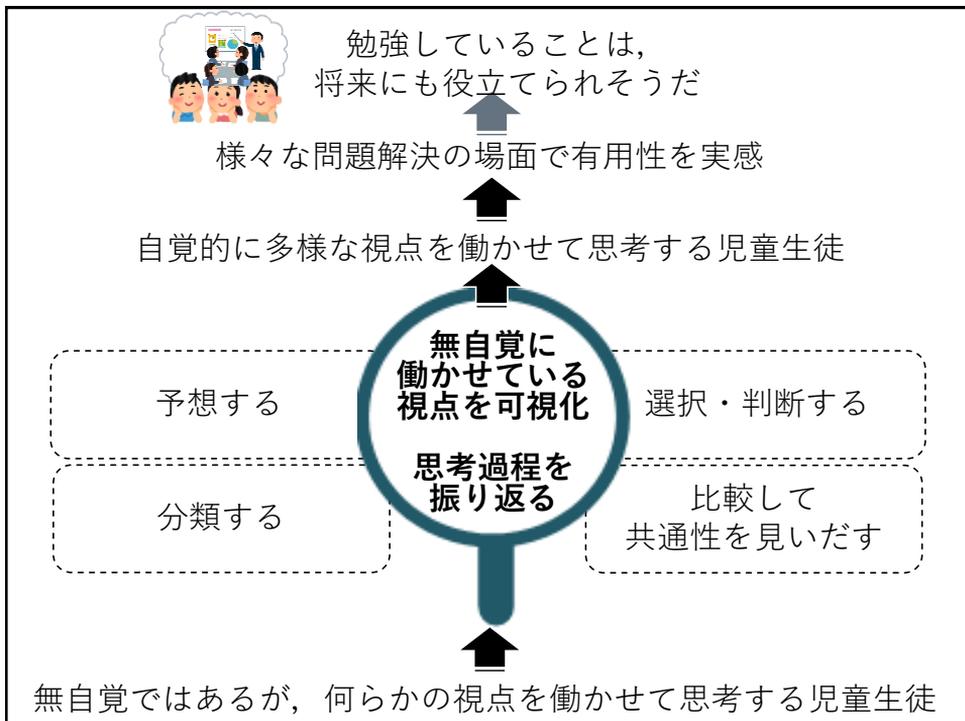
わたしは賛成。安心安全だから

政府が個人の行動を制限するのはどう思う？

人権という視点から考えたらどう？

ねらい >> 手だて >> 実践 >> 成果・課題





【予想する】 【分類する】
5年生 米作りのさかんな地域

地形 冬に雪が降るので、たくさん水を使えそう

地形 広い平らな土地と最上川があるから

ひろさ km² 技術 広い分、大きな機械を使えて効率よくつくれる 思

技術 昼と夜の気温差も関係してそう

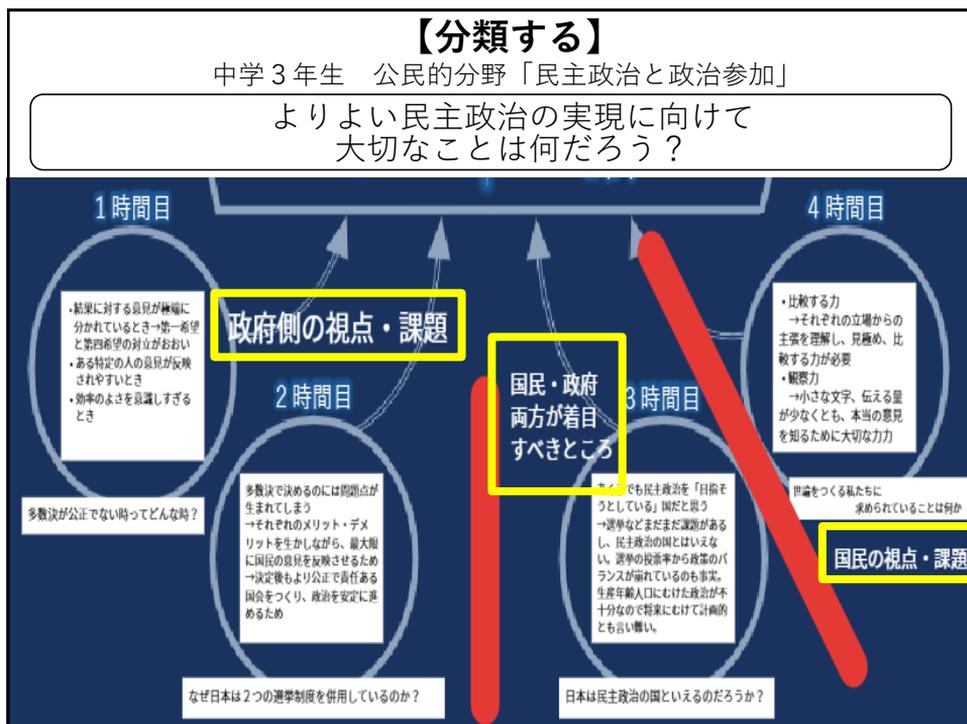
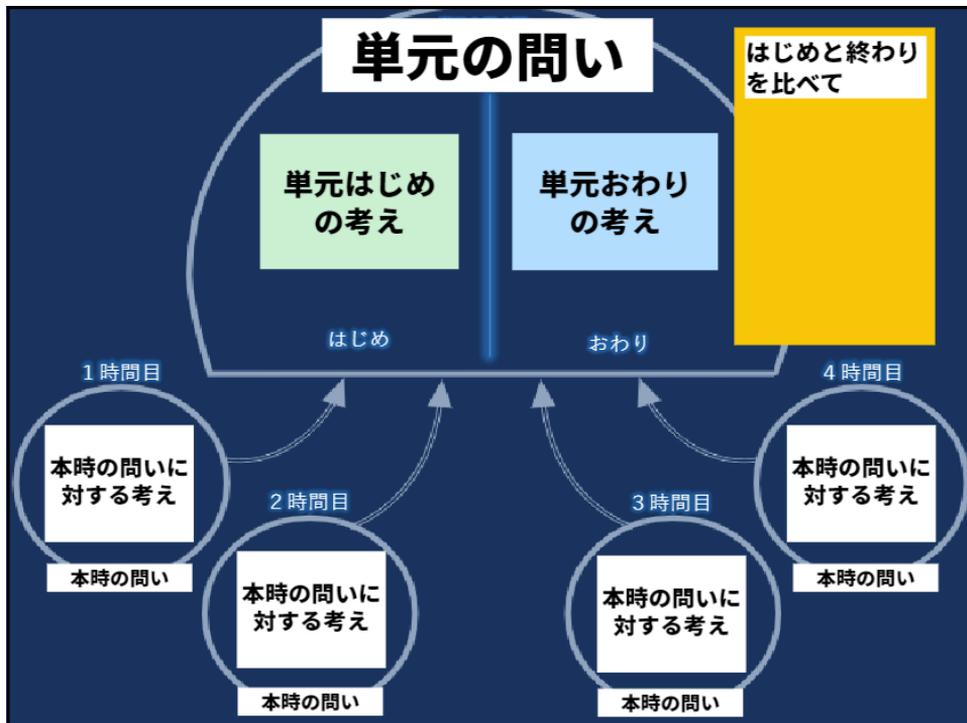
技術 農薬とか品種改良の研究が行われているから

ねらい >> 手だて >> 実践 >> 成果・課題

【分類する】
中学3年生 公民的分野「民主政治と政治参加」

よりよい民主政治の実現に向けて
大切なことは何だろう？

ねらい >> 手だて >> 実践 >> 成果・課題



【選択・判断する】
 中学3年生 公民的分野「民主政治と政治参加」

よりよい民主政治の実現に向けて
 大切なことは何だろう？



国民と政府側がいかに協力し、
 同じ方向を向いて政策・国づく
 りを進めていけるか

(筆者によって後略)

ねらい >> 手だて >> **実践** >> 成果・課題

≪思考過程を振り返る≫

よりよい民主政治の実現に向けて
 大切なことは何だろう？

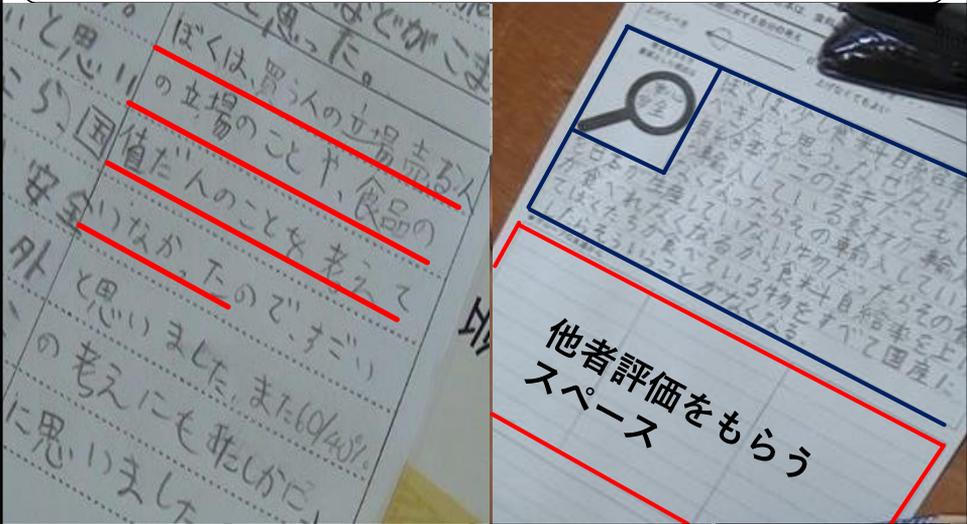
はじめは民主主義・民主政治の言葉から国民に改善点がたくさんあり国民同士のつながりが必要だ
 であると思っていた。しかし、政府側にももちろん課題があり、お互いの課題をよりよくするには国民と政府が常にそれぞれの出来ることを積極的に
 していき、協力、補いながら政治を進めていく必要があることを学んだ。一票の価値
 についての問題や比例代表のしくみについて始めて知ったこと
 もあったが、立場という視点をもっていれば、ある程度予想できていたように思う。

多様な視点をもつ有効性を自覚



《思考過程を振り返る》
5年生 これからの食糧生産とわたしたち

日本は食料自給率を上げていくべきなのだろうか



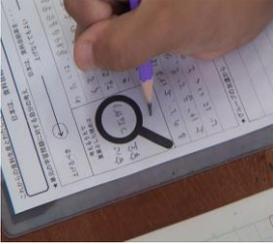
ねらい 手だて 実践 成果・課題

見通し／振り返りの質を高める“見える一ペ”

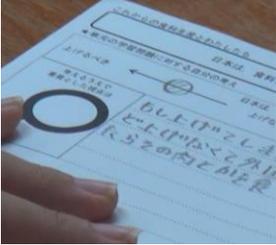
先に
見通して



見通し
つつも、
付け足して



あとから
俯瞰して





自身の考えの吟味を促す

視点が表出されやすい4つの活動

+

視点の自覚化を促す

思考過程を振り返る

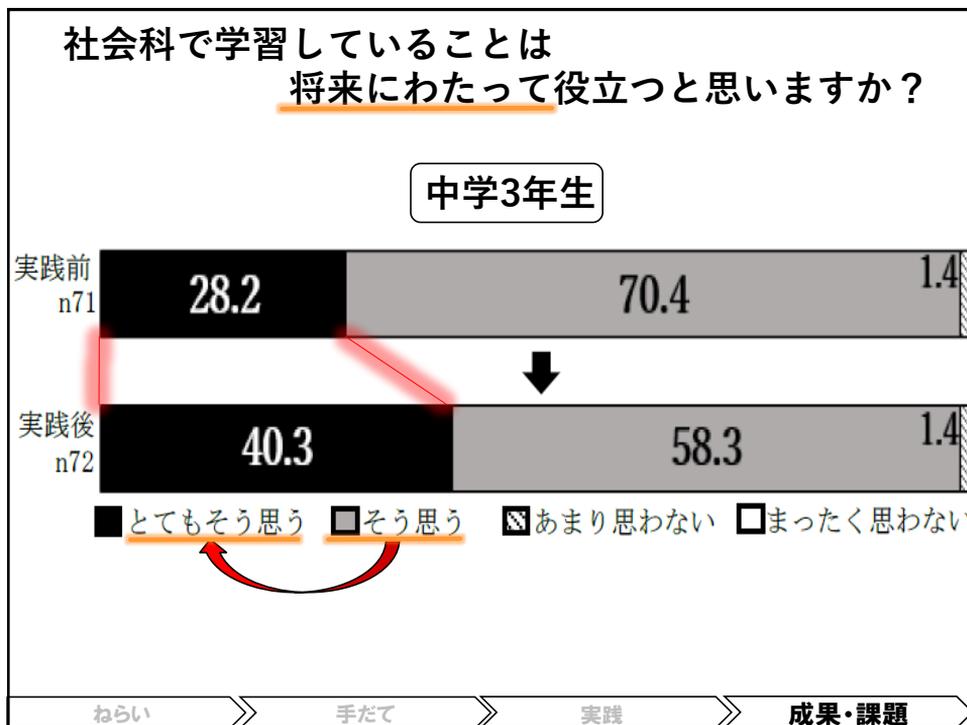
思考過程を可視化して価値付ける

ねらい
手だて
実践
成果・課題

社会科の学習で付いてきたと感じる力は…（1つ選択）

	小学5・6年生		中学3年生	
	実践前 n95	実践後 n100	実践前 n71	実践後 n72
覚える力	24.2	11.0	12.7	6.9
資料を読み取る力	37.9	39.0	22.5	18.1
つなげて考える力	10.5	10.0	14.1	11.1
いろんな視点から考える力	22.1	30.0	46.5	59.7
比べて考える力	5.3	8.0	4.2	2.8
その他	0.0	2.0	0.0	1.4
多面的・多角的			役立ちそうだ	

ねらい
手だて
実践
成果・課題



学習しているどんなことが
どんなときに役立つと思いますか？

産業革命が起こった時には環境とか人権？という視点が足りなかったように、何かを作り出す時にはその先のことをいろんな視点から考えて予想しなければならないと思うから。そういう時に役立つと思う。

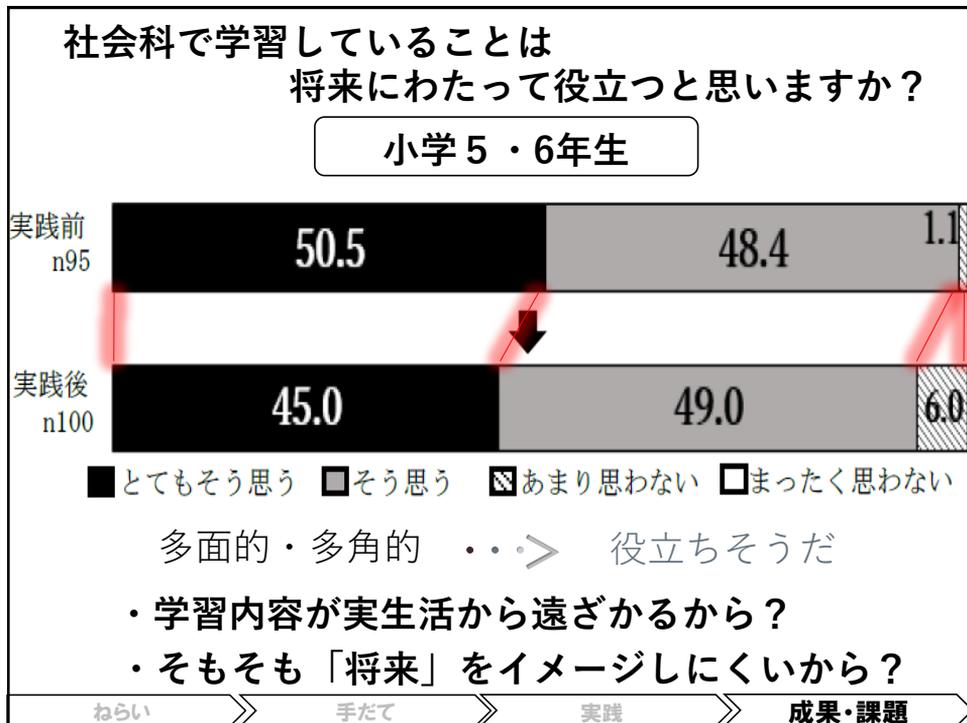
資質・能力

↑

内容

役立つのは…
「たくさん覚えておくと
TVのクイズ…/旅行のおみやげ…」

ねらい >> 手だて >> 実践 >> 成果・課題



改善策は…

視点が表出されやすい4つの活動

+

視点の自覚化を促す

思考過程を振り返る

思考過程を可視化して価値付ける

- ・ 多様な視点から捉えたことのよさ
- ・ これからのどんな学習でも使えそうか

ねらい >> 手だて >> 実践 >> 成果・課題

令和3年度 第23回 教育研究発表会

学ぶ意味を実感できる社会科を目指して

～小中で多面的・多角的に事象を捉える力の育成を通して～



QRコードを読み取り、
アンケートにご協力いただければ幸いです。

京都市総合教育センター 研究課 研究員
藤本 裕之